

令和4(2022)年度		年間授業計画		
教科・科目		芸術 実用書道		2 単位
対象学年・組		3年生		必修選択
教科書 (出版社)		なし	副教材等	改訂 ペン習字教本(教育出版)
学習目標		1 様々な書体を通じ、書体の変遷を理解する。 2 日常生活に役立つよう、ペン字の能力も身につける。		
学期	予定 時数	単元	指導内容	具体的な指導目標
1	前半	ペン演習 楷書の学習	ペン習字の楷書・行書 高貞碑 雁塔聖教序	楷書と行書の基本点画と字形の違いを習得する。 方筆の運筆技法を習得する。 筆圧の強弱・線室の変化を表現する。
	後半	篆書の学習 作品の創作	泰山刻石・石鼓文・金文 文化祭の作品制作	原初的な書体である篆書に対し理解を深める。時代背景も理解する。藏鋒、運筆を習得する。 半切用紙や色紙にバランスよくまとめる。
2	前半	行書の学習 隸書の学習	日本三筆の書 礼器碑	平安時代の能筆家について理解する。日本の書美に理解と興味を深める。 起筆の藏鋒・破磔の技法を習得する。字形の特徴に留意する。
	後半	ペン字演習	縦書き・横書き 書類の書き方	漢字仮名交じりの文章を調和良く書く。様々な書式の基本的知識を習得する。
3	4	漢字仮名交じりの学習	漢字仮名交じりの文章	用具・用材に変化をつけて様々な表現方法を理解する。
評価の観点 (評価基準)		毎時間の提出物、授業態度、忘れ物の有無		
評価の方法		提出物の評価80%、授業態度10%、忘れ物10%		
学習の手引き		提出作品については古典の特徴を表現できたか。 また創作作品では自分の意図した表現ができたか。		
授業担当者		松岡 久恵		